



# 自然豊かな大地からの逸材発掘プロジェクト 北海道ジュニアドクター育成塾

ジュニアドクター育成塾 (事業期間2019.4-2024.3)  
卓越した意欲・能力を有する小中学生等のための人材育成プログラム



実施校 旭川高専

主担当 副校長  
電気情報工学科 教授 篁(たかむら)耕司

国立研究開発法人 科学技術振興機構  
次世代人材育成事業



<https://www.jst.go.jp/cpse/fsp/index.html>

## ジュニアドクター育成塾

科学技術イノベーションを牽引する傑出した人材の育成に向けて、高い意欲や突出した能力のある小中学生を発掘し、さらに能力を伸長する体系的成プランの開発・実施を行うことを支援します。

- 配属する研究室とのマッチング、研究・論文作成における教員等の個別指導、各種機会での発表等により、創造性・課題設定能力・専門分野の能力を伸長



### サイエンスカンファレンス

- 各地域の卓越した受講生による研究発表会を実施。
- 地域や専門分野を超えて、小中学生が集い、切磋琢磨する機会の提供。

### 特に意欲・能力の高い小中学生

特に意欲・能力の高い小中学生に、一層の創造性、専門性を向上



メンターによるきめ細やかな支援

- 各種講義、講演、少人数での実験、最先端施設の見学、研究倫理、社会における科学の役割等、科学の基礎を徹底的に学習。科学技術人材としての基礎を構築。
- 多様な分野の受講を経た後、特に興味を持てる分野を発見していく。



各地域における意欲のある小中学生

応募

- 自己推薦 (保護者推薦)
- 教育委員会 学校推薦
- 各種オリンピック 科学の甲子園ジュニア 出場者
- 科学館・博物館等の 取組を通じた推薦
- その他 (機関独自の手法による募集)

<https://www.jst.go.jp/cpse/fsp/index.html>

## ジュニアドクター育成塾 2022年度実施機関地域分布



### 旭川工業高等専門学校 自然豊かな大地からの逸材発掘プロジェクト 「北海道ジュニアドクター育成塾」

**特色**  
旭川工業高等専門学校は、北海道のほぼ中央部に位置し、実験・実習に重点を置き、授業と連動した専門分野の習熟を深める実践的な教育を特徴の一つとしています。その特徴を活かして、子どもたちに早期の理数情報分野及び工学分野の教育を行い、「豊かな自然の中で育まれた子どもたちが、多くの学びと経験から自ら意識的に気づき、疑問に思ふ現象の原因を探るべく主体的に行動できる人材育成及び「なぜ」を求め、科学的思考と独自の技術アイデアを駆使する卓越した人材の育成に取り組むことができ、人材育成に自信を持っています。

**活動の様子(具体的なプログラム内容)**  
 特別講演「未来の科学者になる」  
 特別講演「未来の科学者になる」

**ジュニアドクター育成塾**  
 科学技術イノベーションを牽引する傑出した人材の育成に向けて、高い意欲や突出した能力のある小中学生を発掘し、さらに能力を伸長する体系的成プランの開発・実施を行うことを支援します。

**特に意欲・能力の高い小中学生**  
 配属する研究室とのマッチング、研究・論文作成における教員等の個別指導、各種機会での発表等により、創造性・課題設定能力・専門分野の能力を伸長

**サイエンスカンファレンス**  
 ● 各地域の卓越した受講生による研究発表会を実施。  
 ● 地域や専門分野を超えて、小中学生が集い切磋琢磨する機会の提供。

**各地域における意欲のある小中学生**  
 ● 各種講義、講演、少人数での実験、最先端施設の見学、研究倫理、社会における科学の役割等、科学の基礎を徹底的に学習。科学技術人材としての基礎を構築。  
 ● 多様な分野の受講を経た後、特に興味を持てる分野を発見していく。

**メンターによるきめ細やかな支援**

**自己推薦 (保護者推薦)**、**教育委員会 学校推薦**、**各種オリンピック 科学の甲子園ジュニア 出場者**、**科学館・博物館等の取組を通じた推薦**、**その他 (機関独自の手法による募集)**



2023年5-6月

HJDC応募説明会

## なぜ北海道なの？

北海道ほど自然が豊かで、広大な島は日本にありません。古くから自然をヒントに、科学（Science）は発展してきました。つまり Scienceを世解するのには北海道は最適なのです。

たとえば人が作った町では気付かないことが、大自然の中でなら、「おや？」とみなさんは不思議に思うことでしょう。その「おや？」と、自分の「大好き」をみんなで結びつけて楽しむことが、Scienceなのです。思いっきり楽しんで、たくさん発見を北海道から始めましょう。

## 大好きを掘り下げ 知を湧かす「HJDC」

「大好き」なことは、誰よりも知りたいと思いませんか。インターネットで検索すれば、1.5秒他人の知識。みんなが知らないこととはみんなが気付かないことなのです。みんなが気付かない見方でものごとをよく観察して考えてみると、はっと気付くことがあります。それが新しい「知」になるのです。

“ みんなが気付かないことを発見することは、とても楽しい。自分の周りに、そんなネタは転がっていますよ。”



## あなたたちはクリエイターだ

研究で新しい薬を作ることも、外国人と一緒に新しいビジネスを作ることも、自分とパソコン一台で自由にプログラムを作ることも、みんな創造（Creation）です。あなたの理想の未来を創るためのScienceな見方・考え方・Creation・実行力を育てていきます。

お気軽にお問い合わせください

0166(55)8053  
総務課研究協力係

hjdk@asahikawa-nct.ac.jp  
www.asahikawa-nct.ac.jp/hjdc.html

北海道旭川市春光台2条  
2丁目1番6号



旭川工業高等専門学校

QRコードからスマートフォンやタブレットを使って、ホームページをご覧いただけます。

## 北海道ジュニアドクター育成塾「HJDC」

www.asahikawa-nct.ac.jp/hjdc.html

小・中学生のための研究所「HJDC」へようこそ。自分の興味のあるもの、大好きなものを深く追いかけて、あなただけの「世界初」を見つけませんか？

お電話は総務課研究協力係まで  
0166(55)8053

## HJDCに参加するとどんな能力が身につくの？

年間を通じた講義やワークショップを通じて、次の能力を身につけます。

- 身近な疑問への気づきと興味を探る課題発見力
- 科学や技術ツールにして、課題を解決する能力
- グループ内や発表の場で、自らの考えをわかりやすく相手に伝えるプレゼンテーション力
- イノベーションに繋げるチームを作り、相手の考えを引き出せるコミュニケーション力
- 幅広い興味・好奇心を深掘りし、科学技術を身につけて実践する意欲

## 特に意欲・能力の高い小中学生を対象とした「第二段階プログラム」が就学2年目に開催されます。

第一段階プログラムの評価等を参考に選抜し、少人数ですがより創造性と専門性を向上させるプログラムを用意。教員の個別の指導を受け、専門分野の能力、プレゼンテーション力を伸ばします。



## 国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の次世代人材育成「ジュニアドクター育成塾」とは

科学技術イノベーションを牽引する傑出した人材の育成に向けて、理数・情報分野の学習等を通じて、高い意欲や突出した能力を有する小中学生を発掘し、さらに能力を伸長する体系的育成プランの開発・実施を支援するプログラム。募集対象は以下の通りです。

旭川市を中心とした北海道全域  
40名（特に以下へ該当）

数学や理科の学習に  
高い意欲をもつ児童生徒

プログラミングに  
高い能力をもつ児童生徒

高い論理的思考、周囲を驚かす  
発想力をもつ児童生徒

科学技術で世界に我ありと願う  
行動力をもつ児童生徒

## なぜ旭川高専なの？

中学校卒業生の15歳を入学者として受け入れる、旭川高専の強みをご紹介します。

- 北海道で唯一JSTから受託  
早期の技術者教育を実践
- 教員の博士号取得率が80%以上  
理数、工学の専門家集団
- 北海道ベースラーニングの実績  
新産業を導く教育を小中学生へ
- 実験スキルの見える化の実績  
評価方法が確立
- 小中学生への豊富な指導実績  
出前授業などの現場指導経験

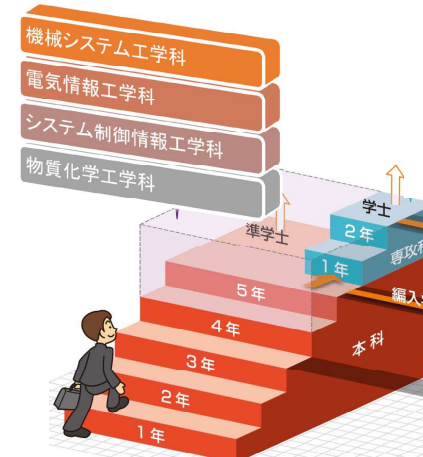


## 旭川高専の人材育成

高度な専門知識、  
高度な人間力を育み、  
創造力ある人材へ

## 世界の変化に対応できる、新しい時代の人材を育成しています

### 教養と実験に裏付けられた専門教育



### 【先端教育】Compass5.0 AI・数理データサイエンス教育（全国51高専の拠点）

- AI・数理データサイエンス教材
- 情報セキュリティ教育
- 半導体教育



### 【教育資産】北海道の地域を牽引できる人材育成

内容	基礎	演習・実習	PBL
基礎的な知識の習得	知識の定着技術の習得	知識と技術の応用	
食品・農業・ビジネス 医療・福祉の基礎	農業体験・食品分析・マイコン制御など	課題発見・解決型グループ研究	
食農・医福祉基礎 最先端工学	食農・医福祉演習 最先端工学演習	北海道ベースラーニング・II	

実践的な科目を通して課題発見・解決能力を身につけます

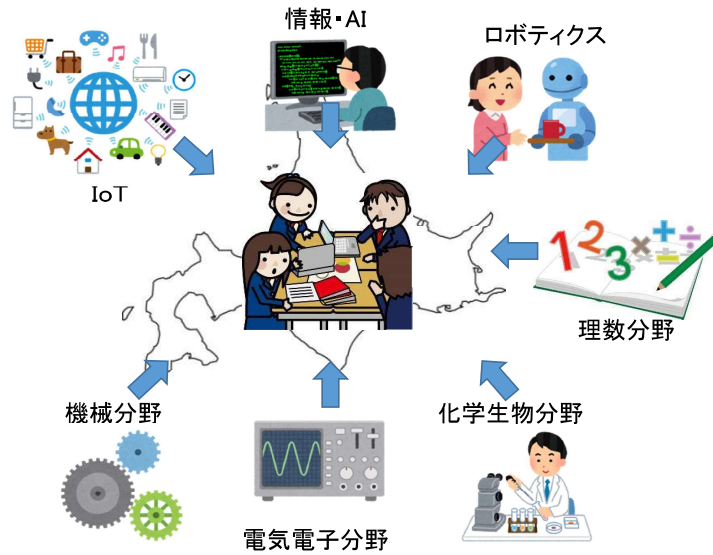
2023年5-6月

HJDC応募説明会

# 旭川高専の人材育成のノウハウを地域の子どもたちへ

世界で高い評価を得た高専の人材育成の方法を地域の小中学生へ展開

教員の博士号(ドクター)取得率80%以上の教育機関



# 自然豊かな大地からの逸材発掘プロジェクト「北海道ジュニアドクター育成塾」

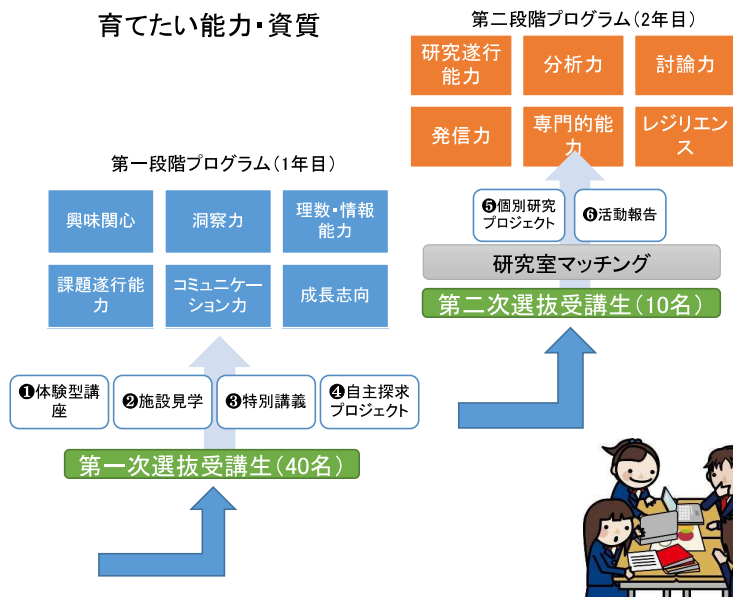
## 育てたい人物像

- 科学に関する多面的な視点をもった児童・生徒
- 科学に関する柔軟な思考と対応力をもった児童・生徒
- 科学に関する創造性に富み行動を継続する児童・生徒



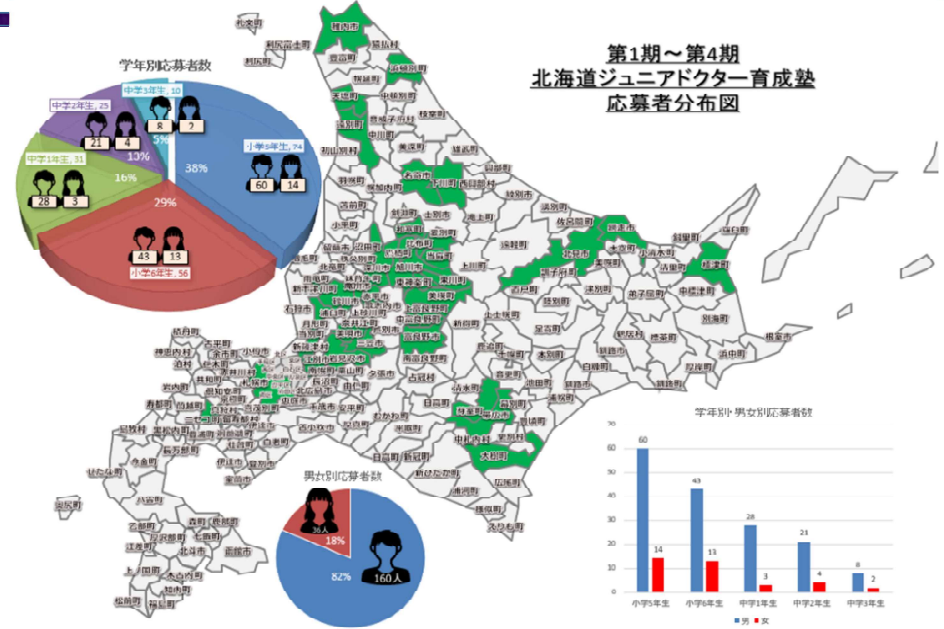
# 自然豊かな大地からの逸材発掘プロジェクト「北海道ジュニアドクター育成塾」

- 数学や理科の学習に高い意欲を持っている児童生徒
- プログラミングに高い能力を持っている児童生徒
- 高い論理的思考やまわりをびっくりさせる発想力を持っている児童生徒
- 科学技術を使って世界を驚かせたいと願う行動力をもっている児童生徒

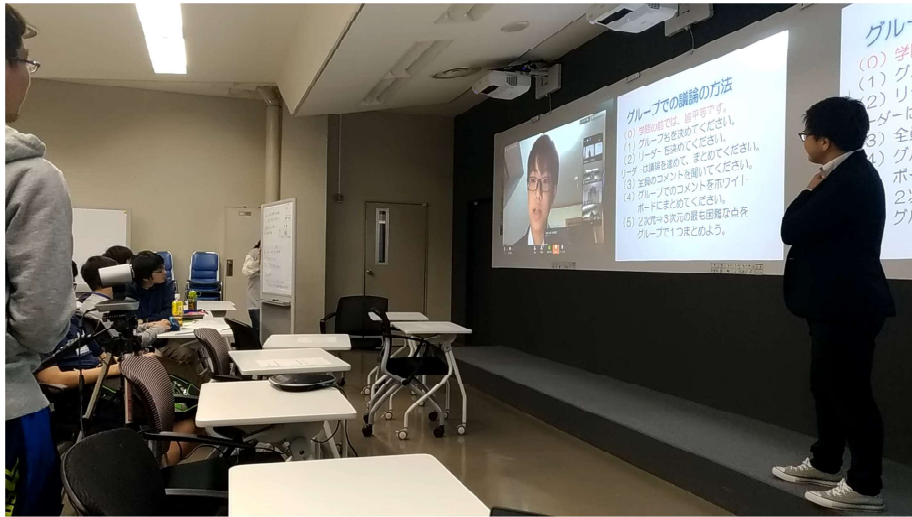


受講生募集: 旭川市近郊を中心とした北海道内の小中学生

# 北海道ジュニアドクター育成塾応募者分布図



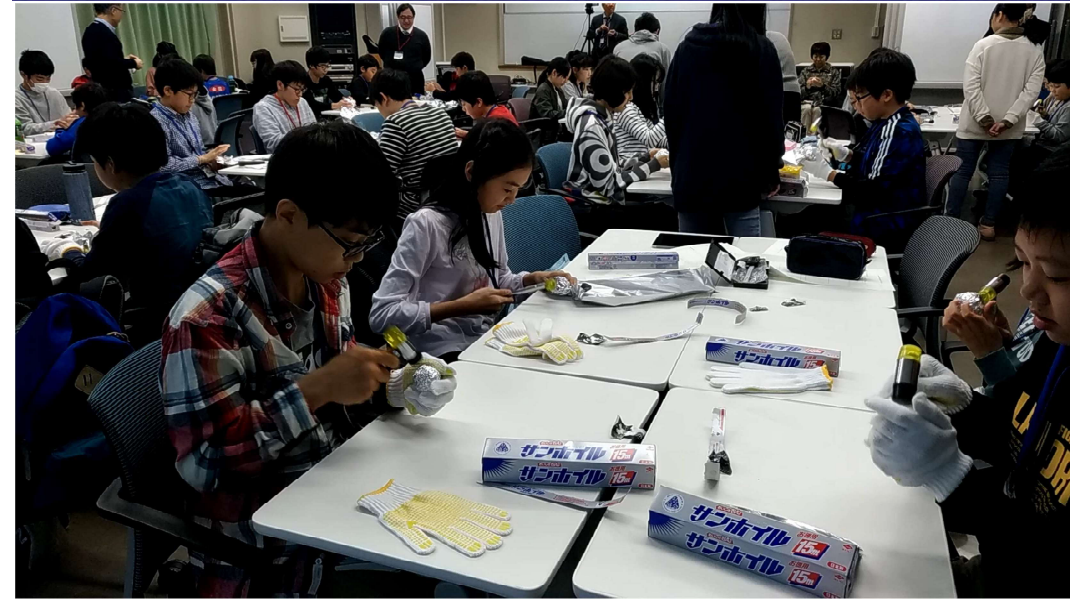
## 体験型講座:球について(コロナ禍前)



2023年5-6月

HJDC応募説明会

## 体験型講座:球って(コロナ禍前)



2023年5-6月

HJDC応募説明会

## 体験型講座:球って(コロナ禍前)



2023年5-6月

HJDC応募説明会

## ハイフレックス(遠隔・対面選択可能)型体験型講座



2023年5-6月

HJDC応募説明会

## ハイフレックス(遠隔・対面選択可能)型体験型講座



2023年5-6月

HJDC応募説明会

## ハイフレックス(対面・遠隔選択可能)型体験型講座

	授業の形式	設定時間(予定)	備考
1回目	講義を主として課題を課す	第1水曜日17:00-19:00	オンライン・対面選択参加



**遠隔は自宅に実験キット送付**



**オンラインで説明を受けながら自宅にて受講・実験可能**

	授業の形式	設定時間(予定)	備考
2回目	体験学習を主としてものづくり	第3土曜日13:00-16:00	オンライン・対面選択参加

2023年5-6月

HJDC応募説明会

## 遠隔で体験型講座



2023年5-6月

HJDC応募説明会

## 1泊2日の施設見学

植松電機, 北海道大学, 北海道電力



2023年5-6月

HJDC応募説明会

## 特別講演

### 特別講演「南極での観測と生活」旭川高専物質化学工学科 古崎先生



2023年5-6月

HJDC応募説明会

## 特別講演：ノーベル化学賞受賞 鈴木章先生 (2019年度)



2023年5-6月

HJDC応募説明会

## 北海道ジュニアドクター育成塾同窓会



修了生が近況報告！

HJDCで伸びた資質が  
活きた事例を紹介

昨年度初めて実施！



2023年5-6月

HJDC応募説明会

## 2023年度の事業スケジュール(予定)について

日程	概要	テーマ
2023年 7月15日(土)	入塾式	
2023年 7月22日(土)・27日(木)	体験型講座①・②(化学・生物)	水耕栽培キットを作ろう！
2023年 8月7日(月)・8日(火)	施設見学(1泊2日)	《行程未定》
2023年 8月23日(水)・26日(土)	体験型講座③・④(理科)	「測る」科学・光の波長
2023年 9月6日(水)・23日(土)	体験型講座⑤・⑥(制御・ロボット)	ドローンの飛行制御プログラミング
2023年10月4日(水)・14日(土)	体験型講座⑦・⑧(機械・力学)	排熱を用いたエンジンに触れてみよう！
2023年11月8日(水)・18日(土)	体験型講座⑨・⑩(数学)	幾何学で遊ぼう！
2023年12月6日(水)・16日(土)	体験型講座⑪・⑫(情報・電気)	人工知能って何ができるの？
2024年 1月17日(水)・2月3日(土)	発表会準備講座	発表会準備
2024年 3月9日(土)	成果発表会	《市内会場》
日程未定	特別講演会	《講演内容未定》

※平日の講座は17時～19時、土曜日は13時～16時。自宅（Zoom）もしくは旭川高専にて受講。  
※施設見学を除き、自宅（Zoom）で受講できる予定ですが、状況に応じて変更の可能性あり。

2023年5-6月

HJDC応募説明会

## 2023年度予定講座

7つの体験と つながる 一泊二日の施設見学

人工知能って何ができるの？

水耕栽培キットを作ろう！

ドローンの飛行制御プログラミング

幾何学で遊ぼう！

「測る」科学・光の波長

排熱を用いた？ エンジンに触れてみよう

自己他己発見ゲーム

2023年5-6月

HJDC応募説明会

## 自己のふりかえりと成果発表会

3. ジュニアドクター育成塾で印象に残った活動と理由

以下の項目を入れた文を書いてください（絵をかいたり写真を貼っても構いません）。

(1) ジュニアドクター育成塾で印象に残った活動をいくつか挙げて、その理由を書いてください。

(2) その他、上記(1)以外で、ジュニアドクター育成塾の活動全体を通して印象に残った言葉など、思ったこと、感じたことを書いてください。

多くは、ドローンの制御プログラミングとスターリングエンジンと見る数学と量子力学と水耕栽培の活動が印象に残りました。ドローンではプロペラの数によって呼び名がちがうことを知って、今までほくかざってきたロボットではそんな分け方はなかったのでおもしろいと思います。スターリングエンジンでは排気がガスがなくて環境にやさしいことが印象的でした。見る数学では、時間以上もかけてアルミホイルで球を作りましたがうまくできなかったので人の手で完璧に球を作ることがむずかしいことを知りました。量子力学では、計算で毎回毎回出る答えが

2023年5-6月

HJDC応募説明会

## 第二段階教育プログラム(2年目)

特に意欲・能力の高い選抜された受講生  
数名が第2段階プログラムで研究活動



第2段階へ進めなかった受講生  
別コース(公開講座、オープンキャンパス、特別  
講義へ招待などで学びを継続的に提供)

### HJDC第2段階スケジュール

日程	概要
2023年5月20日(土)	進塾式・研究倫理学習
2023年8月26日(土)	活動報告①
2023年10月14日(土)	活動報告②
2023年12月23日(土)	活動報告③
2024年3月9日(土)	最終発表会(予定) 個別研究プロジェクト6回
土曜日は9:00-12:00	

2023年5-6月

HJDC応募説明会

## 受講生の資質・能力の伸長

受講生の資料から

### 4. 成長した資質・能力

どのような能力が何をきっかけにしてどのように伸びたか

ジュニアドクター育成塾で「興味関心」「洞察力」「数理情報能力」「課題遂行能力」「コミュニケーション」「成長志向」のうち、どのような能力が何をきっかけにしてどのように伸びたかについて、自分なりに思ったこと、感じたことを書いてください。

17日は洞窟カイズ。体験型講座の特に実験をきっかけとして、「どんなことが起こるか」という結果の観察だけでなく、「どんな導が起きているのか」と目に見えない部分を予測したり、実験の結果から「どうしてそのような結果になったのか」と色々な考え方をする塾生の仲間やメンターの助言のなかで「アゲアゲ」話し合ったり、毎回のレポートにまとめることで、自分の能力を感じました。今までの学校の学習では、教科書に答えが書いてある量が多く、そのようなことと見違えて、初めのうちはとまどいましたが、講座が進むうちに伸びていきました。

27日は、コミュニケーションが、これは小学5年生から中学2年生の全道から集まった塾生、インター、ジュニアドクターの高専の先生方と夏の施設見学の班研修や各講座での班単位での話し合いなどをきっかけとして伸びた能力だと思います。ジュニアドクターのルールだった「人の意見をしっかりと聞く」「人の意見や発想は認める」「否定はしない」と夏や学校でいっていたこと、コミュニケーションがとりやすくなったと感じています。自己探求活動で、自分か思っている自分と、人から見えている自分とが違ったことも、コミュニケーションから伸びることに気づいたと思います。

37日は成長志向です。いままでは好奇心がなく、苦学意識があったコンピュータ回路についてを知りたがり、と前向きな考えることができるようになりました。苦学と自分で決めずにどんなことに挑戦しようかと成長したいと考えようになったのもお友達の仲間がいたからだと感じて

2023年5-6月

HJDC応募説明会

自然豊かな大地からの選抜発掘プロジェクト  
北海道ジュニアドクター育成塾  
受講生募集



旭川高専教授陣による小中学生向け STEAM 教育

理科や数学が大好きな仲間とともに  
博士号をもつ専門家や技術者などから  
一足早く科学を学んでみませんか？

講座は対面・遠隔どちらも OK!  
北海道では旭川高専が唯一 受講料無料!  
くわしくはこちらで

応募締切  
6/13(火)まで

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 次世代人材育成事業「ジュニアドクター育成塾」委託事業実施校  
旭川工業高等専門学校 旭川市 旭川市教育委員会

自然豊かな大地からの選抜発掘プロジェクト  
北海道ジュニアドクター育成塾

対象：小学5年生から中学3年生

こんな人を募集しています！

- ・数学や理科の字が得意な人
- ・プログラミングに高い関心を持っている人
- ・高い論理的思考力や表現力を持っていて、科学技術を使って世界を驚かせたいという行動力を持っている人

第一段階プログラム(1年目)は6つの体験型課題と二泊三日の施設見学。特別授業や自己探求の一環の課題を通して、興味関心、洞察力、理解力、想像力、課題達成力、コミュニケーション力、成長意欲などの学習能力を伸ばします。1年度にさらに選抜された数人に、研究家マッチングを行い、個別の研究活動を行います。

2023年度教育スケジュール(予定)

日程	内容	備考
2023年7月(月)12日	入学式	
2023年7月(月)19日~22日(木)	特別授業①:①(化学・生物)	本館施設見学も実施!
2023年8月(土)1日~3日(月)	特別授業②:②(数学)	(対面) 対面・対面
2023年8月(土)8日~10日(月)	特別授業③:③(物理)	(対面) 対面・対面
2023年8月(土)15日~17日(水)	特別授業④:④(情報・IT)	対面・対面
2023年8月(土)22日~24日(金)	特別授業⑤:⑤(環境・地球)	対面・対面
2023年8月(土)29日~31日(日)	特別授業⑥:⑥(総合)	対面・対面
2023年9月(月)5日~7日(水)	特別授業⑦:⑦(総合)	対面・対面
2023年9月(月)12日~14日(土)	特別授業⑧:⑧(総合)	対面・対面
2023年9月(月)19日~21日(土)	特別授業⑨:⑨(総合)	対面・対面
2023年9月(月)26日~28日(金)	特別授業⑩:⑩(総合)	対面・対面
2023年9月(月)30日~10月2日(日)	特別授業⑪:⑪(総合)	対面・対面
2023年10月(月)6日~8日(月)	特別授業⑫:⑫(総合)	対面・対面
2023年10月(月)13日~15日(日)	特別授業⑬:⑬(総合)	対面・対面
2023年10月(月)20日~22日(日)	特別授業⑭:⑭(総合)	対面・対面
2023年10月(月)27日~29日(土)	特別授業⑮:⑮(総合)	対面・対面
2023年11月(月)3日~5日(月)	特別授業⑯:⑯(総合)	対面・対面
2023年11月(月)10日~12日(日)	特別授業⑰:⑰(総合)	対面・対面
2023年11月(月)17日~19日(土)	特別授業⑱:⑱(総合)	対面・対面
2023年11月(月)24日~26日(土)	特別授業⑲:⑲(総合)	対面・対面
2023年11月(月)30日~12月2日(月)	特別授業⑳:⑳(総合)	対面・対面
2023年12月(月)7日~9日(土)	特別授業㉑:㉑(総合)	対面・対面
2023年12月(月)14日~16日(土)	特別授業㉒:㉒(総合)	対面・対面
2023年12月(月)21日~23日(土)	特別授業㉓:㉓(総合)	対面・対面
2023年12月(月)28日~30日(土)	特別授業㉔:㉔(総合)	対面・対面
2024年1月(月)4日~6日(土)	特別授業㉕:㉕(総合)	対面・対面
2024年1月(月)11日~13日(土)	特別授業㉖:㉖(総合)	対面・対面
2024年1月(月)18日~20日(土)	特別授業㉗:㉗(総合)	対面・対面
2024年1月(月)25日~27日(土)	特別授業㉘:㉘(総合)	対面・対面
2024年1月(月)31日~2月2日(月)	特別授業㉙:㉙(総合)	対面・対面
2024年2月(月)7日~9日(土)	特別授業㉚:㉚(総合)	対面・対面
2024年2月(月)14日~16日(土)	特別授業㉛:㉛(総合)	対面・対面
2024年2月(月)21日~23日(土)	特別授業㉜:㉜(総合)	対面・対面
2024年2月(月)28日~30日(土)	特別授業㉝:㉝(総合)	対面・対面
2024年3月(月)6日~8日(土)	特別授業㉞:㉞(総合)	対面・対面
2024年3月(月)13日~15日(土)	特別授業㉟:㉟(総合)	対面・対面
2024年3月(月)20日~22日(土)	特別授業㊱:㊱(総合)	対面・対面
2024年3月(月)27日~29日(土)	特別授業㊲:㊲(総合)	対面・対面
2024年3月(月)31日~4月2日(月)	特別授業㊳:㊳(総合)	対面・対面
2024年4月(月)7日~9日(土)	特別授業㊴:㊴(総合)	対面・対面
2024年4月(月)14日~16日(土)	特別授業㊵:㊵(総合)	対面・対面
2024年4月(月)21日~23日(土)	特別授業㊶:㊶(総合)	対面・対面
2024年4月(月)28日~30日(土)	特別授業㊷:㊷(総合)	対面・対面
2024年5月(月)5日~7日(土)	特別授業㊸:㊸(総合)	対面・対面
2024年5月(月)12日~14日(土)	特別授業㊹:㊹(総合)	対面・対面
2024年5月(月)19日~21日(土)	特別授業㊺:㊺(総合)	対面・対面
2024年5月(月)26日~28日(土)	特別授業㊻:㊻(総合)	対面・対面
2024年5月(月)31日~6月2日(月)	特別授業㊼:㊼(総合)	対面・対面
2024年6月(月)7日~9日(土)	特別授業㊽:㊽(総合)	対面・対面
2024年6月(月)14日~16日(土)	特別授業㊾:㊾(総合)	対面・対面
2024年6月(月)21日~23日(土)	特別授業㊿:㊿(総合)	対面・対面
2024年6月(月)28日~30日(土)	特別授業㉀:㉀(総合)	対面・対面
2024年7月(月)5日~7日(土)	特別授業㉁:㉁(総合)	対面・対面
2024年7月(月)12日~14日(土)	特別授業㉂:㉂(総合)	対面・対面
2024年7月(月)19日~21日(土)	特別授業㉃:㉃(総合)	対面・対面
2024年7月(月)26日~28日(土)	特別授業㉄:㉄(総合)	対面・対面
2024年7月(月)31日~8月2日(月)	特別授業㉅:㉅(総合)	対面・対面
2024年8月(月)7日~9日(土)	特別授業㉆:㉆(総合)	対面・対面
2024年8月(月)14日~16日(土)	特別授業㉇:㉇(総合)	対面・対面
2024年8月(月)21日~23日(土)	特別授業㉈:㉈(総合)	対面・対面
2024年8月(月)28日~30日(土)	特別授業㉉:㉉(総合)	対面・対面
2024年9月(月)4日~6日(土)	特別授業㊰:㊰(総合)	対面・対面
2024年9月(月)11日~13日(土)	特別授業㊱:㊱(総合)	対面・対面
2024年9月(月)18日~20日(土)	特別授業㊲:㊲(総合)	対面・対面
2024年9月(月)25日~27日(土)	特別授業㊳:㊳(総合)	対面・対面
2024年9月(月)30日~10月2日(月)	特別授業㊴:㊴(総合)	対面・対面
2024年10月(月)7日~9日(土)	特別授業㊵:㊵(総合)	対面・対面
2024年10月(月)14日~16日(土)	特別授業㊶:㊶(総合)	対面・対面
2024年10月(月)21日~23日(土)	特別授業㊷:㊷(総合)	対面・対面
2024年10月(月)28日~30日(土)	特別授業㊸:㊸(総合)	対面・対面
2024年11月(月)4日~6日(土)	特別授業㊹:㊹(総合)	対面・対面
2024年11月(月)11日~13日(土)	特別授業㊺:㊺(総合)	対面・対面
2024年11月(月)18日~20日(土)	特別授業㊻:㊻(総合)	対面・対面
2024年11月(月)25日~27日(土)	特別授業㊼:㊼(総合)	対面・対面
2024年11月(月)30日~12月2日(月)	特別授業㊽:㊽(総合)	対面・対面
2024年12月(月)7日~9日(土)	特別授業㊾:㊾(総合)	対面・対面
2024年12月(月)14日~16日(土)	特別授業㊿:㊿(総合)	対面・対面
2024年12月(月)21日~23日(土)	特別授業㉀:㉀(総合)	対面・対面
2024年12月(月)28日~30日(土)	特別授業㉁:㉁(総合)	対面・対面
2025年1月(月)4日~6日(土)	特別授業㉂:㉂(総合)	対面・対面
2025年1月(月)11日~13日(土)	特別授業㉃:㉃(総合)	対面・対面
2025年1月(月)18日~20日(土)	特別授業㉄:㉄(総合)	対面・対面
2025年1月(月)25日~27日(土)	特別授業㉅:㉅(総合)	対面・対面
2025年1月(月)31日~2月2日(月)	特別授業㉆:㉆(総合)	対面・対面
2025年2月(月)7日~9日(土)	特別授業㉇:㉇(総合)	対面・対面
2025年2月(月)14日~16日(土)	特別授業㉈:㉈(総合)	対面・対面
2025年2月(月)21日~23日(土)	特別授業㉉:㉉(総合)	対面・対面
2025年2月(月)28日~30日(土)	特別授業㊰:㊰(総合)	対面・対面
2025年3月(月)5日~7日(土)	特別授業㊱:㊱(総合)	対面・対面
2025年3月(月)12日~14日(土)	特別授業㊲:㊲(総合)	対面・対面
2025年3月(月)19日~21日(土)	特別授業㊳:㊳(総合)	対面・対面
2025年3月(月)26日~28日(土)	特別授業㊴:㊴(総合)	対面・対面
2025年3月(月)31日~4月2日(月)	特別授業㊵:㊵(総合)	対面・対面
2025年4月(月)7日~9日(土)	特別授業㊶:㊶(総合)	対面・対面
2025年4月(月)14日~16日(土)	特別授業㊷:㊷(総合)	対面・対面
2025年4月(月)21日~23日(土)	特別授業㊸:㊸(総合)	対面・対面
2025年4月(月)28日~30日(土)	特別授業㊹:㊹(総合)	対面・対面
2025年5月(月)5日~7日(土)	特別授業㊺:㊺(総合)	対面・対面
2025年5月(月)12日~14日(土)	特別授業㊻:㊻(総合)	対面・対面
2025年5月(月)19日~21日(土)	特別授業㊼:㊼(総合)	対面・対面
2025年5月(月)26日~28日(土)	特別授業㊽:㊽(総合)	対面・対面
2025年5月(月)31日~6月2日(月)	特別授業㊾:㊾(総合)	対面・対面
2025年6月(月)7日~9日(土)	特別授業㊿:㊿(総合)	対面・対面
2025年6月(月)14日~16日(土)	特別授業㉀:㉀(総合)	対面・対面
2025年6月(月)21日~23日(土)	特別授業㉁:㉁(総合)	対面・対面
2025年6月(月)28日~30日(土)	特別授業㉂:㉂(総合)	対面・対面
2025年7月(月)5日~7日(土)	特別授業㉃:㉃(総合)	対面・対面
2025年7月(月)12日~14日(土)	特別授業㉄:㉄(総合)	対面・対面
2025年7月(月)19日~21日(土)	特別授業㉅:㉅(総合)	対面・対面
2025年7月(月)26日~28日(土)	特別授業㉆:㉆(総合)	対面・対面
2025年7月(月)31日~8月2日(月)	特別授業㉇:㉇(総合)	対面・対面
2025年8月(月)7日~9日(土)	特別授業㉈:㉈(総合)	対面・対面
2025年8月(月)14日~16日(土)	特別授業㉉:㉉(総合)	対面・対面
2025年8月(月)21日~23日(土)	特別授業㊰:㊰(総合)	対面・対面
2025年8月(月)28日~30日(土)	特別授業㊱:㊱(総合)	対面・対面
2025年9月(月)4日~6日(土)	特別授業㊲:㊲(総合)	対面・対面
2025年9月(月)11日~13日(土)	特別授業㊳:㊳(総合)	対面・対面
2025年9月(月)18日~20日(土)	特別授業㊴:㊴(総合)	対面・対面
2025年9月(月)25日~27日(土)	特別授業㊵:㊵(総合)	対面・対面
2025年9月(月)30日~10月2日(月)	特別授業㊶:㊶(総合)	対面・対面
2025年10月(月)7日~9日(土)	特別授業㊷:㊷(総合)	対面・対面
2025年10月(月)14日~16日(土)	特別授業㊸:㊸(総合)	対面・対面
2025年10月(月)21日~23日(土)	特別授業㊹:㊹(総合)	対面・対面
2025年10月(月)28日~30日(土)	特別授業㊺:㊺(総合)	対面・対面
2025年11月(月)4日~6日(土)	特別授業㊻:㊻(総合)	対面・対面
2025年11月(月)11日~13日(土)	特別授業㊼:㊼(総合)	対面・対面
2025年11月(月)18日~20日(土)	特別授業㊽:㊽(総合)	対面・対面
2025年11月(月)25日~27日(土)	特別授業㊾:㊾(総合)	対面・対面
2025年11月(月)30日~12月2日(月)	特別授業㊿:㊿(総合)	対面・対面
2025年12月(月)7日~9日(土)	特別授業㉀:㉀(総合)	対面・対面
2025年12月(月)14日~16日(土)	特別授業㉁:㉁(総合)	対面・対面
2025年12月(月)21日~23日(土)	特別授業㉂:㉂(総合)	対面・対面
2025年12月(月)28日~30日(土)	特別授業㉃:㉃(総合)	対面・対面
2026年1月(月)4日~6日(土)	特別授業㉄:㉄(総合)	対面・対面
2026年1月(月)11日~13日(土)	特別授業㉅:㉅(総合)	対面・対面
2026年1月(月)18日~20日(土)	特別授業㉆:㉆(総合)	対面・対面
2026年1月(月)25日~27日(土)	特別授業㉇:㉇(総合)	対面・対面
2026年1月(月)31日~2月2日(月)	特別授業㉈:㉈(総合)	対面・対面
2026年2月(月)7日~9日(土)	特別授業㉉:㉉(総合)	対面・対面
2026年2月(月)14日~16日(土)	特別授業㊰:㊰(総合)	対面・対面
2026年2月(月)21日~23日(土)	特別授業㊱:㊱(総合)	対面・対面
2026年2月(月)28日~30日(土)	特別授業㊲:㊲(総合)	対面・対面
2026年3月(月)5日~7日(土)	特別授業㊳:㊳(総合)	対面・対面
2026年3月(月)12日~14日(土)	特別授業㊴:㊴(総合)	対面・対面
2026年3月(月)19日~21日(土)	特別授業㊵:㊵(総合)	対面・対面
2026年3月(月)26日~28日(土)	特別授業㊶:㊶(総合)	対面・対面
2026年3月(月)31日~4月2日(月)	特別授業㊷:㊷(総合)	対面・対面
2026年4月(月)7日~9日(土)	特別授業㊸:㊸(総合)	対面・対面
2026年4月(月)14日~16日(土)	特別授業㊹:㊹(総合)	対面・対面
2026年4月(月)21日~23日(土)	特別授業㊺:㊺(総合)	対面・対面
2026年4月(月)28日~30日(土)	特別授業㊻:㊻(総合)	対面・対面
2026年5月(月)5日~7日(土)	特別授業㊼:㊼(総合)	対面・対面
2026年5月(月)12日~14日(土)	特別授業㊽:㊽(総合)	対面・対面
2026年5月(月)19日~21日(土)	特別授業㊾:㊾(総合)	対面・対面
2026年5月(月)26日~28日(土)	特別授業㊿:㊿(総合)	対面・対面
2026年5月(月)31日~6月2日(月)	特別授業㉀:㉀(総合)	対面・対面
2026年6月(月)7日~9日(土)	特別授業㉁:㉁(総合)	対面・対面
2026年6月(月)14日~16日(土)	特別授業㉂:㉂(総合)	対面・対面
2026年6月(月)21日~23日(土)	特別授業㉃:㉃(総合)	対面・対面
2026年6月(月)28日~30日(土)	特別授業㉄:㉄(総合)	対面・対面
2026年7月(月)5日~7日(土)	特別授業㉅:㉅(総合)	対面・対面
2026年7月(月)12日~14日(土)	特別授業㉆:㉆(総合)	対面・対面
2026年7月(月)19日~21日(土)	特別授業㉇:㉇(総合)	対面・対面
2026年7月(月)26日~28日(土)	特別授業㉈:㉈(総合)	対面・対面
2026年7月(月)31日~8月2日(月)	特別授業㉉:㉉(総合)	対面・対面
2026年8月(月)7日~9日(土)	特別授業㊰:㊰(総合)	対面・対面
2026年8月(月)14日~16日(土)	特別授業㊱:㊱(総合)	対面・対面
2026年8月(月)21日~23日(土)	特別授業㊲:㊲(総合)	対面・対面
2026年8月(月)28日~30日(土)	特別授業㊳:㊳(総合)	対面・対面
2026年9月(月)4日~6日(土)	特別授業㊴:㊴(総合)	対面・対面
2026年9月(月)11日~13日(土)	特別授業㊵:㊵(総合)	対面・対面
2026年9月(月)18日~20日(土)	特別授業㊶:㊶(総合)	対面・対面
2026年9月(月)25日~27日(土)	特別授業㊷:㊷(総合)	対面・対面
2026年9月(月)30日~10月2日(月)	特別授業㊸:㊸(総合)	対面・対面
2026年10月(月)7日~9日(土)	特別授業㊹:㊹(総合)	対面・対面
2026年10月(月)14日~16日(土)	特別授業㊺:㊺(総合)	対面・対面
2026年10月(月)21日~23日(土)	特別授業㊻:㊻(総合)	対面・対面
2026年10月(月)28日~30日(土)	特別授業㊼:㊼(総合)	対面・対面
2026年11月(月)4日~6日(土)	特別授業㊽:㊽(総合)	対面・対面
2026年11月(月)11日~13日(土)	特別授業㊾:㊾(総合)	対面・対面
2026年11月(月)18日~20日(土)	特別授業㊿:㊿(総合)	対面・対面
2026年11月(月)25日~27日(土)	特別授業㉀:㉀(総合)	対面・対面
2026年11月(月)30日~12月2日(月)	特別授業㉁:㉁(総合)	対面・対面
2026年12月(月)7日~9日(土)	特別授業㉂:㉂(総合)	対面・対面
2026年12月(月)14日~16日(土)	特別授業㉃:㉃(総合)	対面・対面
2026年12月(月)21日~23日(土)	特別授業㉄:㉄(総合)	対面・対面
2026年12月(月)28日~30日(土)	特別授業㉅:㉅(総合)	対面・対面
2027年1月(月)4日~6日(土)	特別授業㉆:㉆(総合)	対面・対面
2027年1月(月)11日~13日(土)	特別授業㉇:㉇(総合)	対面・対面
2027年1月(月)18日~20日(土)	特別授業㉈:㉈(総合)	対面・対面
2027年1月(月)25日~27日(土)	特別授業㉉:㉉(総合)	対面・対面
2027年1月(月)31日~2月2日(月)	特別授業㊰:㊰(総合)	対面・対面
2027年2月(月)7日~9日(土)	特別授業㊱:㊱(総合)	対面・対面
2027年2月(月)14日~16日(土)	特別授業㊲:㊲(総合)	対面・対面
2027年2月(月)21日~23日(土)	特別授業㊳:㊳(総合)	対面・対面
2027年2月(月)28日~30日(土)	特別授業㊴:㊴(総合)	対面・対面
2027年3月(月)5日~7日(土)	特別授業㊵:㊵(総合)	対面・対面
2027年3月(月)12日~14日(土)	特別授業㊶:㊶(総合)	対面・対面



# 応募要領

ホームページにてご確認ください

## ●応募要項

対象	下記条件をすべて満たす方 1.北海道在住の小学5・6年生および中学1～3年生 2.理数・情報分野に関する強い興味と関心がある 3.開催予定の6割以上の講座に出席できる 4.インターネット回線を利用できる 5.実験や実習を伴う講座を自宅で受講する際、けが等のトラブルを防止して安全面に配慮しながら受講するため、必要に応じて保護者など（大人に限る）のサポートを受けられること  ※応募要項の詳細については、下記Q&Aをご確認ください。 ※不明な点や心配な点がございましたら、別途ご相談ください。 ※PCを使用した実習等を予定しているため、ご自宅PCやオーボード付きタブレットが使用できることを推奨しています。ご用意できない場合は、別途ご相談ください。
募集人数	40名
受講方法	Web参加または本校においての対面参加のどちらかを選択
受講料	無料 ※ただし、対面で講座を実施する場合の本校までの往復の交通費、施設見学を実施する場合の食費及びインターネット通信料等の実費負担あり
応募受付期間	令和5年5月2日（火）～ 6月13日（火）
応募方法	下記の「受講申込用紙」及び「作文」をダウンロードし、必要事項記載の上、下記応募フォームよりお申し込みください。郵送・直接持ち込みは受け付けません。 ※応募後、2～3日たって受付完了の返信メールが届かない場合は、お知らせいただいたメールアドレスが間違っているか、もしくはPCからのメールを拒否設定されている可能性があります。「2～3日たったのに返信メールが届かない」という方は、旭川工業高等専門学校総務課研究協力係までご連絡ください。
受講申込用紙	<b>[PDF]</b> <b>[WORD]</b> ◎「受講申込用紙」の連絡先e-mailに携帯電話のアドレスを希望される場合は、PCからのメール受信が可能か携帯端末のメール受信設定等をご確認ください。PCからのメールを拒否設定されている場合は、hjde@asahikawa-nct.ac.jpからのメールを受信できるように設定願います。 ◎ e-mailにて添付ファイル(pdf, wordファイル等)を送信する場合がございますので、添付ファイルの受信可能なアドレスをご指定ください。
作文	<b>[PDF]</b>
受講申込用紙及び作文内容	詳細はそれぞれの用紙に記載してあります。ご確認ください。
提出先	下記応募フォームより、氏名、メールアドレス等必要事項を記入の上、受講申込用紙及び作文を全文が見えるように写真を撮るか、もしくはPDFファイルにし、それぞれ添付願います。何らかの不具合により、応募フォームから送信できなかった場合は、以下のアドレスへ受講申込用紙及び作文のデータを添付してご提出願います。 総務課研究協力係 <a href="mailto:hjde@asahikawa-nct.ac.jp">hjde@asahikawa-nct.ac.jp</a>
選抜方法	選考委員による書面審査と面接試験
面接試験	令和5年6月24日（土）対面での面接 選考委員による書面審査と対面での面接を実施します。オンラインでの面接を希望の場合は、面接日程までご連絡いたします。面接の詳細については、別途メールにてご案内いたします。
選考結果発表	令和5年7月3日（月）15時 ホームページ上で受験番号により発表します。

2023年5-6月

# 応募フォーム

旭川高専
What's New
旭川高専とは
学科・専攻科
入試情報
地域連携・研究
施設
各種情報

## 受講生応募フォーム

氏名
必須

ふりがな
必須

電話番号
必須

メールアドレス
必須

確認用メールアドレス
必須

受講申込用紙添付
必須

参照...

作文添付
必須

参照...

※添付ファイルは最大2MBまでのJPEG画像かPDFファイルとなりますのでご注意ください。

確認画面へ
リセット

2023年5-6月

HJDC応募説明会

Ver.2

## 北海道ジュニアドクター育成塾

### 受講申込用紙

提出日 令和 年 月 日

(ふりがな) 受講希望者氏名		性別	男・女
(ふりがな) 保護者氏名		続柄	
住所	〒		
学校名・学年		学年	
連絡先電話番号	受講希望者本人（任意） 保護者		
連絡先 e-mail	受講希望者本人（任意） 保護者		
面接試験	オンライン(Zoom)での面接をご希望の場合は、右の欄に✓をしてください。後日、面接日程をご連絡いたします。		
◎これまで学外での発表や研究コンテスト参加、科外に関する論文や書籍など特別な活動があればお書きください。ない場合は、記憶に残っている科目に関する自由研究テーマや体験、活動をお書きください（本人記載）			
学理数・情報分野や科学技術への興味や関心をお書きください（本人記載）			
ジュニアドクターに応募した動機をお書きください（本人記載）			
在学中でありながら継続して参加できるか、理由を添えてお書きください（本人記載）			
上記の児童・生徒を北海道ジュニアドクター育成塾に推薦します 推薦理由（推薦者がお書きください）			
推薦者		（直筆）	
推薦者が保護者以外の場合は、下にお書きください 受講希望者との関係： 連絡先電話番号： 連絡先 e-mail:			
※ご記入された個人情報、旭川高専が厳重に管理し、北海道ジュニアドクター育成塾事業の推進および旭川高専の教育研究活動に社会貢献に目的として利用いたします。			

## 作文 「今の私と身近な科学、将来の夢」

上記テーマを題材に、関心を持っている身近な科学や、理科や数学の実験・実習・授業、プログラミングなどで印象に残っていることについて、図の空欄に簡潔に書いてください。そして、絵を説明し、現在自分の得意なことや理科・数学・情報分野や科学・技術について特に関心を持っていること、および、将来の夢について文章を書いてください。受講希望者本人が手書きで記載してください。

※ ご応募される前への項目をご確認いたしましたら、□にチェック（✓）をお願いいたします。  
 選抜があることを知っています  
 開催予定の6割以上の講座に出席できます  
 今年度の講座は原則 Web上で実施するか、2か月に1度程度、本校において対面で実施する場合がありますことを知っています  
 受講料は無料ですが、一部実費が必要であることを知っています  
 実験を伴う講座を自宅で受講する際、保護者など（大人に限る）から必要に応じてサポートを受けたい、安全面に配慮しながら受講することができます

上記すべての項目を確認し、□にチェック（✓）をしましたか（はい・いいえ）  
 受講希望者氏名： \_\_\_\_\_

# 受講にあたって

- 連絡は基本的にメールやWebで行います
- 体験型講座は、遠隔または旭川高専での参加となります
  - ネットワーク環境、メールが送受信できる環境、ホームページが見られる環境をご用意ください。パソコン（推奨）があると便利です。受講生専用でなくて構いません。
- 宿泊をとまなう施設見学を行います
  - 食費など実費が必要となります。宿泊費、交通費は無料です。
- 中学3年生は、第一段階プログラムのみとなります
- 事業の内容を改善しながら実施しますので、実施途中で計画や予定を一部変更することがあります
- 活動報告や広報活動のため動画を含む受講の様子をWeb等を通じて発信します

2023年5-6月

HJDC応募説明会

## 受講にあたって

- 学校の授業とは違います。普通の塾とも違います。
- 自分の能力・資質を伸ばすことが目的です

• 科学に関するいろいろなことを、**見て、聞いて、体験して、考えて、挑戦して**みてください

• うまくいかないとき、わからないとき、困ったとき、相談したいとき、気軽に相談できます。旭川高専の教職員とともにメンター（高専4、5年生、専攻科生）が受講者をサポートします

## たくさんのご応募お待ちしております



お問い合わせ先 旭川高専 [hjdc@asahikawa-nct.ac.jp](mailto:hjdc@asahikawa-nct.ac.jp) TEL:0166-55-8053 (HJDC専用)